

令和4年度 自己評価表 坂町立坂中学校 ～「本気」と「感動」～

中期経営目標	短期経営目標	評価項目(具体的な取組・方策)	評価指標	参考値 (令和3年度)	実績値			評価 (自己評価の結果)	成果と課題	改善策
					目標値 令和4年度	中間	最終			
【確かな学力】 主体的に学び、これからの社会に必要な学力を身に付けた生徒の育成	基礎的な学力の定着	・「わかった!」「できた!」が実感できる授業づくり(特別支援教育の視点) ・ドリルタイムの取組 ・定期試験前の質問教室の設定 ・安心して学べる学習環境整備の徹底	生徒アンケート「先生の授業がわかる」	89%	90%	84%		D	○全学年、安心して学べる学習環境の中で、落ち着いて学習している。特に3年生は、全国学力・学習状況調査において、全国や県平均を上回る結果をだすことができた。 ●コロナ禍で学級閉鎖が続き、学習の不足を補う反復学習や個別指導の時間が十分にとれなかった。	・2学期より導入された電子黒板を効果的に活用し、生徒の「わかった」「できた」が実感できる授業づくりを展開していく。 ・生徒がドリルタイムや家庭学習の必然性を実感することができる取組の充実を図る。 ・学習に対して心配や不安を感じている生徒に、個別にサポートをしていく
	これからの社会に対応した学力の定着	・一人1台タブレットの活用 ・安心して学べる学習環境整備の徹底	標準学力調査	【標準スコア平均】 旧第6学年 54.3 旧第1学年 51.6 旧第2学年 53.1	同一集団で昨年度よりもアップ				最終に記入	最終に記入
【豊かな心】 自らを律し、自分や友だち、家族やふるさとを大切にすることをもちた生徒の育成	礼節の向上 ・挨拶 ・黙勤清掃	・全教職員による日々の粘り強い指導 ・委員会活動など生徒の自治活動の推進	生徒アンケート「心のこもったあいさつ」「心のこもったあいさつ」「感謝の気持ちをもって掃除をしている」89%		①90% ②90%	①89.7% ②87.6%		B	○部活動生徒を中心に気持ちの良い挨拶ができています。 ○黙って掃除をすることができています。 ●一部の生徒で、挨拶をしても返ってこないときがある。 ●掃除を何のためにするのかまで考えさせることができていない。	・挨拶や掃除に関して、何のためにするのか道徳の授業で伝えていく。 ・教員が、率先して挨拶をしていく。 ・掃除が始まる時の放送で、感謝の気持ちを持って掃除することを伝えていく。
	自他を大切に する心の育成	・防災教育の推進 ・わいがやタイムの実施 ・部活動の充実 ・道徳の時間の充実	生徒アンケート「自他を大切に行動している」97.6%		98%	96.3%		B	○わいがやタイムや道徳の授業を通して、自他を大切にしながら行動している。 ●自己肯定感が低く、自分に自信が持てない生徒がいる。	・全生徒を巻き込みながら、4つの取組を充実させていく。 ・肯定的な声掛けを増やしていく。
【たくましい体】 社会で生きて働くためのたくましさをもった生徒の育成	心身の健康の保持増進	・保健だよりによる保護者・生徒への啓発 ・部活動の充実	生徒アンケート「普段生活の中で体力づくり運動をしている」	67.7%	70%	72.1%		B	○各部活動とも充実した活動を行っている。 ●運動部以外の生徒が、あまり運動ができていない。	・家の中で、簡単にできる運動を保健だより等で紹介していく。 ・文化部も、活動前に柔軟体操やラジオ体操等を取り入れる。
	基本的な生活習慣の定着	・保健だよりによる保護者・生徒への啓発 ・SNSやゲームの使用に係る指導	生徒アンケート「毎朝2品以上の朝食を食べている」	78.9%	80%	78.7%		B	○保健だより等の啓発により、目標値に近い結果が出ている。 ●朝食を摂らないのか、摂れないのか把握が十分ではない。	・朝食を摂らない、摂れない状況を把握し、改善に向けて個別の指導を行う。 ・保健だよりや学級通信等で、朝食を摂るメリットについて伝えていく。
【信頼される学校】 保護者から信頼される学校づくり	積極的な情報発信	・ホームページや一斉メールによる情報発信 ・電話や家庭訪問を通した日常的な保護者との連携	保護者アンケート「坂中の教育活動に満足している」	86.9%	85%	82.3%		B	○担任や顧問を中心に、欠席時等の連絡を丁寧に行っている。 ○感染症防止に配慮しながら、授業参観を行った。2日間で約130名の保護者が来校され、学校や授業の様子をみていただくことができた。	・引き続き、担任や顧問を中心に、保護者と密に連絡を取っていく。 ・今後も、状況を見ながら、行事や授業参観等を通して、学校に来ていただく機会を設定する。
	主任層を中心とした活力ある職員集団の形成	・運営委員会等を活用した人材育成 ・面談等による役割や目標の確認 ・管理職による日々の声掛け	業務改善アンケート	【充実感】 「充実感が得られている」95.7% 【子どもと向き合う時間】 「子どもと向き合う時間が得られている」87%	100%	69.6%		D	●教職員全体における時間外勤務の平均時間が、4月から7月にかけて増加している。これが、「充実感」や「子どもと向き合う時間」が得られない要因の一つと考えられる。	・時間外勤務時間や平均時間等を記した個人票を配付し、時間を意識した業務遂行を心がけるようにする。 ・主任を中心に、学年や分掌の進捗状況を確認し、先を見通しながら計画的に業務に取り組むことができるようにしていく。

【自己評価 評価基準】 A: 目標は十分達成された(目標値+5%以上) B: 目標は達成された(目標値±4%) C: 目標は達成されなかった(目標値-5%以下) D: 目標は全く達成されなかった(目標値-10%以下)